

ドネペジル塩酸塩 OD錠 3mg 「YD」 の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

I. 包装状態での安定性

－加速安定性試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態：PTP 包装品（アルミニウム箔、ポリ塩化ビニルフィルム、アルミニウム・ポリエチレンラミネートフィルム）

保存条件：40±1°C、75±5%RH

試験項目：性状、確認試験、製剤均一性試験、崩壊試験、溶出試験、定量

測定時期：試験開始時、1 カ月後、3 カ月後、6 カ月後

2. 試験結果

ドネペジル塩酸塩 OD 錠 3mg 「YD」 の最終製品を加速条件下で 1、3 及び 6 カ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。

これより、ドネペジル塩酸塩 OD 錠 3mg 「YD」 は通常の市場流通下において 3 年間は安定であると推測された。

PTP 包装

試験項目〔規格値〕		開始時	1 カ月後	3 カ月後	6 カ月後
性状〔黄色の口腔内崩壊錠〕		適	適	適	適
確認試験	紫外可視吸収スペクトル	適	適	適	適
	薄層クロマトグラフィー	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15%以内〕		適			適
崩壊試験〔承認規格に適合する〕		適	適	適	適
溶出試験〔規定時間内に 75%以上溶出〕		適	適	適	適
定量(%)〔95.0～105.0%〕		99.9	99.4	100.0	99.7

II. 無包装状態での安定性

－苛酷試験

検体：ドネペジル塩酸塩 OD 錠 3mg 「YD」

1. 温度に対する安定性

保存条件：40±2°C、遮光（ガラス瓶）、密栓

試験項目〔規格値〕	開始時	1カ月後	2カ月後	3カ月後
性状〔黄色の口腔内崩壊錠〕	適	適	適	適
崩壊試験〔承認規格に適合する〕	適	適	適	適
溶出試験〔75%以上〕	適	適	適	適
定量（%）〔95.0～105.0%〕	99.2	97.8	98.3	99.2
硬度（kgf）（参考値）	5	5	5	5

2. 湿度に対する安定性

保存条件：30±2°C、75±5%RH、遮光（ガラス瓶）、開放

試験項目〔規格値〕	開始時	1カ月後	2カ月後	3カ月後
性状〔黄色の口腔内崩壊錠〕	適	適	適	適
崩壊試験〔承認規格に適合する〕	適	適	適	適
溶出試験〔75%以上〕	適	適	適	適
定量（%）〔95.0～105.0%〕	99.2	98.7	99.6	100.6
硬度（kgf）（参考値）	5	1*	1*	1*

*：口腔内崩壊錠であるため、湿度の影響で低下したと考えられる。

3. 光に対する安定性

保存条件：25°C、60%RH、光照射（透明ガラス瓶）、密栓

試験項目〔規格値〕	開始時	60万Lux・hr	120万Lux・hr
性状〔黄色の口腔内崩壊錠〕	適	適	適
崩壊試験〔承認規格に適合する〕	適	適	適
溶出試験〔75%以上〕	適	適	適
定量（%）〔95.0～105.0%〕	99.2	99.4	98.3
硬度（kgf）（参考値）	5	5	5

DON3ODST1210